

パンフェノンシャンプー・プロテハート（抗酸化作用）における皮膚炎に対する効果

The Effects of PINFENON Shampoo "PROTE-HEART" (Antioxidant Effect) on Dogs with Atopic Dermatitis

三橋郁美¹⁾ 加藤明久²⁾ 大川博³⁾

^{1) 3)} 株式会社スケアクロウ

²⁾ 有限会社ペット医学機構

はじめに

小動物領域で様々な疾患に有用性が確認されているパンフェノンS(ピクノジェノール含有)は、2009年日本獣医内科学アカデミー・日本獣医臨床病理学会にて日本獣医生命科学大学、小山秀一らによって心疾患リスク軽減効果のあるサプリメントとして報告した。2013年関東・東京合同地区獣医師大会、狩野友秀らは、皮膚疾患において掻痒感を呈した犬の症例に対し、薬剤との併用よりも単独投与での改善効果を確認した。小型犬に多くみられる心疾患の予防と皮膚疾患の改善を目的としたパンフェノンSの成分「ピクノジェノール」を含むシャンプー「プロテハート」を皮膚炎の犬に使用した臨床データについて報告する。

材料及び方法

皮膚に炎症がある犬にプロテハート原液をできるだけ頻回に使用し、発赤、痒み、鱗屑、痂皮、肥厚、色素沈着、脱毛について変化をみた。1回の使用量は毛量、体格により異なる。

臨床効果の検証

1. ペットサロン・トリマーからの評価 (表1および図1)

- 症例数：25例 ■ 年齢：3～16歳齢
- 結果：改善・緩和：17例(68%)
変化なし：7例(28%)
悪化・中止：1例(4%)

● 著しい改善を示した3例

① ペットサロン「DogSalon Clair」

- シーズー／雄／14歳／5.8kg
- 使用期間：2014年6月～8月、約3ヶ月間
- 使用頻度：毎月のトリミングに加え、自宅にて毎日(1～2回)部分洗いとしてプロテハート使用
- 使用前：足先の舐め癖、足裏・肉球に軽度の炎症(赤み)あり、併用薬(内服)等は特になし。ノルバサンシャンプーを使用するも変化なし。

- 使用後：使用後2、3ヶ月で変色が薄くなり改善、舐める回数も激減した。



② ペットサロン「ネネ・イリオ」

- トイプードル/雌/3歳/3kg
- 使用期間：2014年2月下旬～3月末、約1.5ヶ月間
- 使用頻度：週に1回、7回以上使用
- 使用前：被毛が非常にパサつき、フケが多く出ていた。
- 使用後：フケがなくなり被毛に艶が出てきた。

③ ペットサロン「犬の美容室 CHERISH」

- トイプードル/雌/8歳/3kg
- 使用期間：2014年5月中旬～6月中旬、約1ヶ月間
- 使用頻度：週に1回、4回以上使用
- 使用前：アレルギーによる皮膚の痒みと赤み、フケ、脱毛みられた。
- 使用後：赤み・痒みが激減し皮膚の乾燥が改善された。

2. 開業獣医師からの評価 (表2および図2)

- 症例数：18例 ■ 年齢：1～11歳齢
- 結果：改善・緩和：12例(66.7%)
変化なし：3例(16.7%)
悪化・中止：3例(16.7%)

● 著しい改善を示した2例

① 川越どうぶつ医療センター

- マルチーズ/雄/去勢済/7歳/6.8kg
- 病名：アレルギー性皮膚炎、膿皮症もあり。
- 使用期間：2014年2～3月、約1ヶ月間

- 使用頻度：週1回/計4回
- 併用薬：無
- 使用後：痒みは早い段階で軽減。赤み、フケともに改善している。



② 前川ペットクリニック

- チワワ/雌/6歳/2.0kg
- 病名：アレルギー性皮膚炎。
- 使用期間：2014年7～8月、約1ヶ月間
- 使用頻度：週1回/計4回
- 併用薬：無
- 使用後：発赤、臭いが軽減。フケや痂皮の状態も改善がみられた。



総論

皮膚疾患を持つ犬に対しては薬剤含有の薬用シャンプーの使用が一般的であるが、強い刺激による不安も否めない。パンフェノンシャンプー・プロテハートはパンフェノンSの特性である優れた抗酸化作用、抗炎症作用を最大限に活かし、天然素材が持つ作用により皮膚・被毛状態の改善を促す安心安全なシャンプー剤で頻回に使用するほど効果が得られることが認められた。

ペットサロン使用結果：25例

【表1-改善状況の評価】 ◎著しく改善 ○緩和 △変化なし ×中止・悪化

種別	性別	年齢(歳)	体重(kg)	種別	併用薬	皮膚炎	改善状況の評価										
							赤み	痒み	鱗屑	痂皮	肥厚	色素沈着	脱毛				
シーズー	雄	10	4	1/週	無	アトピー性皮膚炎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	薬用シャンプー、サプリメント、皮膚薬でも変化無し
プードル	雌	3	3	2/週	7〜	手のぼさつき、フケ	—	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	◎ 被毛に艶が出てきた
MIX	雄	8	6.8	1/週	4	アレルギー	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	◎ 皮膚の痒みが軽減している感がある
プードル	雄	10	5.8	1/月	3	乾燥肌	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	◎ 使用3回目以降に改善、皮膚のキメが整った
プードル	雌	5	2	1/月	3	乾燥肌	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	◎
シーズー	雌	12	4.8	1/週	5	マラセチア、アレルギー	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 耳の中のネバネバが少し改善
プードル	雄	7	不明	2/月	3	アレルギー	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎
シーズー	雄	不明	不明	1/月	1	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
プードル	雌	9	4.5	1/週	2	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
シーズー	雄	9	不明	1/週	1	無	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	◎ フケの改善が顕著にみられた
パピヨン	雌	6	4	1/週	5	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
プードル	雄	8	3	1/週	4	無	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 赤み、痒み、乾燥がかなり改善された
プードル	雄	18	9	1/週	7〜	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ シャンプー後の赤みが軽減した
ヨークー	雄	10	4.5	2/週	7〜	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
プードル	雌	16	3.7	1/週	1	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ × 毛がもつれやすくなり中止
シーズー	雄	9	5.6	2/週	6	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 使用感が良い
カステラ	雄	8	9	1/週	4	無	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 使用3回目以降に赤みが軽減した
カステラ	雄	9	5.9	1/週	7〜	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 変化なし
MIX	雄	9	4	1/週	7〜	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
シーズー	雄	12	7	2/月	7〜	有	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 改善は得られなかったが使い心地が良い
プードル	雄	5	1	1/週	4	無	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	◎
ロカカ	雄	10	9	1/週	2	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 痒みが軽減した
シーズー	雄	14	5.8	毎日	7〜	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 指間炎による変色
チワワ	雄	12	5.9	2/週	4	無	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 赤み、痒みが減少した
プードル	雄	7	4.5	1/週	6	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 赤み、痒みが減少した



獣医師使用結果：18例

【表2-改善状況の評価】 ◎著しく改善 ○緩和 △変化なし ×中止・悪化

種別	性別	年齢(歳)	体重(kg)	種別	併用薬	皮膚炎	改善状況の評価										
							赤み	痒み	鱗屑	痂皮	肥厚	色素沈着	脱毛				
マルチーズ	雄	7	6.8	1/週	4	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	◎ 発症箇所が減少した
OLトリバー	雄	54	3	2/月	2	無	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	◎ 赤みと臭気が軽減した
シーズー	雄	5	12	2/月	2	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 赤みが改善し、被毛に艶が出た
マルチmix	雄	4.7	2	1/月	3	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 足裏の赤みが軽減した
シーズー	雄	4.9	13	1/週	5	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 被毛に艶と整った
チワワ	雄	5.9	6	1/月	2	有	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	◎ 足裏と腹面の赤みが軽減した
プードル	雄	5.4	5	1/月	2	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 足裏の赤みが治まった
シーズー	雄	4.8	1	3/月	7〜	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 他シャンプーでは発赤が出るのにこのシャンプーは出ない
MIX	雄	10.9	13	2/月	4	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 使用2回目以降から変化が出てきた
ヨークー	雄	2	6	1/週	4	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 使用後も角質が残る
シーズー	雄	11	14	1/週	5	有	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 変化なし
シーズー	雄	3	6	1/週	2	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 変化なし
ヨークー	雄	2.1	不明	1/週	1	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 皮膚炎悪化のため中止
プードル	雄	4.5	5	1/週	1	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 使用後(掻き壊し)のため中止
プードル	雄	6	15	1/週	4	無	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△ 患部を気にするのが少し減った
プードル	雄	12	1	3/週	6	無	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 使用頻度(掻き壊し)のため中止
チワワ	雄	2	6	1/週	4	無	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 発赤と臭いが軽減した
MIX	雄	3.78	8	1/週	2	有	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎ 使用2週間後に完治(食事性アレルギー)、その後シャンプーのみで維持

図2-獣医師使用結果:18例